

2021 年度 一般社団法人聖路加看護学会 定時評議員会議事録

日時：2021 年 6 月 24 日（木）18：00～19：30

場所：聖路加国際大学 WEB 開催

出席：

評議員：亀井智子（理事長）、吉田俊子（理事）、有森直子（理事）、野末聖香（理事）、
佐居由美（理事）、平林優子（理事）、大久保暢子（理事）、
太田喜久子（監事）、松谷美和子（監事）
飯岡由紀子、江藤宏美、奥裕美、奥宮暁子、片岡弥恵子、小山真理子、
高橋恵子（選挙管理委員会）、中村めぐみ、中村令子、野崎真奈美、林直子、
山本あい子、吉田千文

委任状：11 通

指名理事：小林真朝（会計）、西垣佳織（庶務）、森田誠子（庶務）

第 26 回学術大会会長代理：米倉佑貴（大会会長 中山和弘 欠席のため代理出席）

議事録作成者：亀井智子理事長

議 題

1 理事長挨拶

亀井智子理事長からご挨拶があった。

2 出席者数の確認：定款第 21 条 - 2

森田理事より、開催に当たり、評議員数は 34 名であり、委任状を含めて 30 名（出席 18 名
欠席 1 名 委任状 11 名）の出席があり、過半数の開催要件を満たしていることが確認さ
れた。評議員会の終了時は、評議員合計 34 名（出席 22 名 欠席 1 名 委任状 11 名）
であることが確認された。

3 議事録署名人の指名：定款第 24 条 - 2

片岡弥恵子評議員、林直子評議員に、議事録署名人を指名し、出席者から承認が得られた。

4 審議事項

1) 2020 年度事業報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料 1

(1)理事会報告

(2)定時評議員会報告

(3)庶 務（看護系学会等社会保険連合）

(4)会 計

(5)学会誌編集委員会

(6)広報委員会

(7)学術交流委員会

* 研究助成基金選考審査会開催日は 2020 年 2 月 24 日→2021 年 2 月 24 日に修正された。

(8)高度実践看護開発検討委員会

資料に基づいて上記の事項について報告された。

議事に記載すべきであった第 25 回学術大会について、平林優子大会会長から指摘があり、大会会
長から口頭での報告がなされた。オンラインで非会員の発表も可能となった中で、学部生の発表
等も多く行われて無事に終了したことのご報告があった。次回より報告事項に追加することとし
た。

質問事項はなく、ZOOM 投票機能にて 22 名・100%の賛成が得られ、承認された。

2) 2020 年度決算および監査・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料 2-①②③④
資料に基づいて、小林理事から報告された。

質疑では、片岡評議員から、ZOOM での会議開催により会議費が削減されたことに伴い、研究助成の金額を増額することのご提案があった。亀井理事長より学会員の減少等もあり、長期的視点で検討していくことが必要であると返答された。

ZOOM 投票機能にて 22 名・100%の賛成が得られ、承認された。

3) 2021 年度事業計画および予算・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料 3-①②③
資料に基づいて亀井理事長から事業計画を、平林理事から予算について報告された。

質問事項はなく、ZOOM 投票機能にて 21 名、山本あい子理事評議員から口頭での賛成が得られ、22 名（100%）にて承認された。

5 報告事項

1) 2021 年度 理事選挙について・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料 4

高橋選挙委員会委員長から、資料に沿って、次々回以降の選挙ではオンライン投票も含めて検討していることが報告された。質問事項はなかった。

2) 2022 年度 新体制の役員交代（登記）スケジュールについて・・・・・・・・・・資料 5

亀井理事長から、資料に沿って、報告された。また新体制になった際の登記手続きを遅延なく進めるために、手続きの工程表が示された。質問事項はなかった。

3) SGH 看護特別賞への推薦について

亀井理事長から、資料に沿って、報告された。がん看護分野での顕著な業績がある個人を推薦してほしいという依頼があり、検討の上で、中村めぐみ評議員を 5 月に学会から推薦した。

中村めぐみ評議員からもご挨拶があった。

4) 第 26 回学術大会進捗報告

2021 年度 第 26 回学術大会会期：2021 年 11 月 1 日（月）～11 月 30 日（火）

オンライン開催予定

中山和弘大会会長がご欠席であるため、事務局米倉先生から、ホームページ掲載の内容に沿って、会期・テーマ・プログラム・参加登録期間等について報告された。最新の知見は Twitter でも発信されていることが報告された。

5) 第 27 回学術大会会長挨拶

2022 年度 第 27 回学術大会会期：2022 年 9 月 25 日（土）～10 月 25 日（月）

オンライン開催予定

有森直子大会会長から、PowerPoint 資料を共有しながら、オーダーメイド医療 原点回帰をテーマとした大会計画について、報告された。

6) 第 28 回学術大会会長について報告

亀井理事長から、吉田千文評議員が大会会長を快諾いただいた旨が報告された。吉田評議員から、常磐大学と聖路加国際大学の合同チームによる企画委員会を作り、開催したいとのご挨拶があった。

その他

亀井理事長から、本学会への自由な意見交換の呼びかけがあり、下記の発言があった。

- ・新体制切り替え時の登記手続きの遅延について、奥評議員から謝罪と対策への御礼があった。

- ・山本あい子評議員から「会員数の増加」が課題であることについて、若い会員が少ないのかという質問があり、庶務大久保理事から会員数の推移・年齢分布（20-30代が増加しないこと）について回答された。亀井理事長から発表時に会員となることが多いので、学会発表に若い方々を共著者とするものの検討、院生の学術大会での発表等を積極的に声掛けすることについて発言があった。
- ・奥宮暁子評議員から「発表の場が多くなっているが、聖路加らしいテーマ・学会があることは原点になる良い点と思っている。若い人にぜひ頑張ってもらいたい。」旨の発言があった。
- ・小山真理子評議員から、「学会費納入率が低いことについて、学会費の納入が遅れている会員へのリマインドメールに、温かいメッセージを付けること」の提言があり、亀井理事長から実行する旨返答があった。
- ・中村令子評議員から、ご挨拶があった。
- ・野崎真奈美評議員から、「若い会員が増えるように、学術大会を宣伝していきたい」旨の発言があった。

以上

【配布資料】

- 資料1：2020年度事業報告
- 資料2-①：2020年3月期決算書
- 資料2-②：2020年度決算報告書（全体）
- 資料2-③：2020年度決算報告書（部門別）
- 資料2-④：2020年度監査報告書
- 資料3-①：2021年度事業計画（案）
- 資料3-②：2021年度予算書（全体）
- 資料3-③：2021年度予算書（部門別）
- 資料4：理事選告示文（案）
- 資料5：2022年度新役員選挙・役員交代スケジュール
- 参考資料：聖路加看護学会 定款